

じもとホールディングスの業績下方修正－格付に影響なし

以下は、株式会社じもとホールディングス（証券コード：7161）が業績予想の修正および公的資金返済に関する国との協議開始などを発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- じもとホールディングス（当社）は、24年4月26日に、24/3期通期の連結業績予想を修正し、当期純利益が234億円の赤字（前回予想は17億円の黒字）と2期連続の赤字決算となることを発表した。修正の主因は、きらやか銀行における貸倒引当金の追加計上、有価証券ポートフォリオの再構築に伴う損失、店舗等の減損損失などである。業績予想修正と併せて、当社ときらやか銀行は、24年9月に予定していた震災特例の公的資金200億円の返済につき、国との間で返済時期の見直しを含めた協議を開始することを決定した。
- 当社ときらやか銀行の格付は、仙台銀行を含めたグループ全体の信用力などを反映している。JCRでは、従前より、グループ信用力について、貸出資産の質の改善や有価証券評価損の解消が課題である点を織り込んでおり、今般の追加的な損失の大宗はこれらの課題解決に前倒しで取り組む結果、発生したものと考えている。多額の損失計上に伴う資本基盤への影響は小さくないが、コア資本比率は規制上の所要水準に対して一定の余裕度を確保できており、公的資金（震災特例）の返済時期が見直されれば、余裕度は今後も保たれる。このため、今般の業績予想修正を受け、当社グループの格付を直ちに見直す必要はないとJCRは考えている。業績改善に向けた取り組みと今後の公的資金の取り扱いに注目していく。

（担当）加藤 厚・木谷 道哉

【参考】

発行体：株式会社じもとホールディングス

長期発行体格付：BBB- 見通し：安定的

発行体：株式会社きらやか銀行

長期発行体格付：BBB- 見通し：安定的

発行体：株式会社仙台銀行

長期発行体格付：BBB- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル